

応募に際し、あらかじめ
ご理解いただきたいこと

AAF2009では、以下のような試みを通して、参加プロジェクト間にネットワークを構築し、情報共有や、アイデアやノウハウの交換、交流の場を作り出していきます。

① 実行委員会

AAFは、誰もが参加できる実行委員会により運営しています。

実行委員会は、AAF推進に伴うさまざまな情報や意見を交換し、集約する場であり、これまでAAFに関わってきた全国の方々と構成されています。主に月一回の定例会議とメーリングリストによって運営していきますので、AAF2009の参加企画として採択された各プロジェクトの皆様は、ぜひ実行委員会にご参加ください。

② ネットワーク会議／グラントオープン・パーティー／報告会

参加企画の担当者が一堂に会し、交流する機会を合計3回設ける予定です。

会場は、アサヒ・アートスクエア(東京都墨田区)を予定しています。

遠方から参加される団体には1名分の旅費を補助いたしますので、必ず1名のご参加をお願いします。

ネットワーク会議【2月の土・日：2日間を予定】

参加企画相互のネットワーク形成を目的とする初顔合わせの会議です。

当日は自らの企画について紹介していただくとともに、アートプロジェクトに関するいくつかのテーマについて、参加者全員で議論します。

グラントオープン・パーティー【6月20日(土)夕方を予定】

AAF2009の開幕を祝います。

参加団体ごとにブースを設けますので、企画の内容を来場者にご紹介いただく場としてください。

報告会【10月の土・日：2日間を予定】

それぞれ実施した企画の成果について発表いただきます。

報告書も作成しますので、所定の用紙へのご記入と画像データを数点ご提供ください。

③ 検証作業

参加団体が継続的に発展していくことを目的とし、実施した企画の成果や改善点などを確認する検証作業を行っています。

事前に設定した目的や計画がどのように展開できたのか、各プロジェクト自ら検証していただきます。

また実行委員会内に「検証委員会」を設け、個々の企画の実施状況や優れた点の確認などを行う予定です。

④ 交流支援プログラム

参加企画間の交流を促す「交流支援プログラム」を推進しています。

AAFのネットワークを活かした企画で、実行委員会の承認を受けたものには交通費を補助します。

各地を巡るアートプロジェクトの提案や、個々の課題を現地で共有し解決策を考える会を企画するなど、さまざまな展開がはかられています。

⑤ 広報活動への協力

プレスリリースやAAF2009全体チラシ作成のため、広報活動に必要なデータ(会期/場所/

アーティスト名/主催者名/連絡先等)を所定の書式にてお寄せいただきます。

提出時期は3月を予定しています。新聞社はじめアート関連の雑誌など各種媒体への広報を行います。

またポスターを作成し、AAF2009全体チラシとともに、全国の文化施設やアート活動の拠点に送付して掲出を依頼します。

これらの機会を積極的に活用し、アートプロジェクトの周知・発展を目指す
全国のアートNPOや市民団体からのご応募を心よりお待ちしております。